

“デザイナーの卵”が広げるプラスチック素材の新しい可能性
～多摩美術大学×長瀬産業 共同研究プロジェクト成果発表会（11月5日）～

長瀬産業株式会社（東京都中央区、代表取締役社長：朝倉 研二、以下「長瀬産業」）と多摩美術大学（東京都世田谷区、学長：建畠 哲）は、「多摩美術大学×長瀬産業～トライタンの用途開発～透明なポリエステル樹脂の可能性」と題した産学共同研究の成果発表会を、東京渋谷区のアガセグローバル人材開発センターで開催します。

長瀬産業では、当社が Eastman Chemical 社（本社：米国）の日本代理店として取り扱う合成樹脂「Tritan™（以下、トライタン）※」について、プロダクトデザイナー等を目指す学生と共同研究の機会を設けています。トライタンへの理解を深め、素材の新しい可能性を探求してもらうことを目的とした試みで、成果発表会では3ヶ月間の研究から考案した斬新な生活用品などのアイデアが発表されます。昨年からの大学とのコラボレーションを積極的に進めており、その第二弾となります。

【開催概要】

日時：2018年11月5日（月）13:30-18:30（開場 13:00-）

場所：アガセグローバル人材開発センター（東京都渋谷区千駄ヶ谷4-8-13）

スケジュール：

- 13:30～ 開会の挨拶（長瀬産業 カラー&プロセッシング事業部）
- 13:40～ トライタンの紹介（Eastman Chemical社 スペシャルティープラスチック事業部）
- 14:00～ 学生発表 多摩美術大学プロダクトデザイン専攻（13名）
- 15:30～ 学生作品閲覧（各学生より 自身の作品を個別に紹介）
- 16:30～ パネルディスカッション

（CMF Design Lab 代表 吉田茂氏、多摩美術大学プロダクトデザイン専攻 中田希佳教授、
Eastman Chemical社 スペシャルティープラスチック事業部 瓜谷保経氏）

17:30～ 懇親会

参加費：無料（定員100名） お申込み（必須）：https://form.k3r.jp/nagase_pp/tamabi

※Tritan™（トライタン）について：Eastman Chemical社のコポリエステル樹脂。透明性・耐薬品性・強靭性・成形性・耐熱性に優れ、哺乳瓶やスポーツ用水筒などの生活用品から医療機器まで幅広い製品に使用されています。URL：<https://www.nagase.co.jp/pp/tritan/>

◆ 参加申し込み、お問い合わせ先

長瀬産業株式会社 URL：<https://www.nagase.co.jp/>

カラー&プロセッシング事業部 ポリマープロダクツ部 TEL：03-3665-3866

経営企画部 企画管理課 TEL：03-3665-3640